



レター



～板橋区コミュニティ・スクール(iCS) 地域とともにある学校をめざして～

発行元:教育委員会事務局 地域教育力推進課 地域連携係 ☎3579-2619

今回のiCSレターでは、CS委員会の法に規定される3つの機能のうちの一つ、「基本的な方針の承認」について、また、9月29日(火)に開催された「CS委員長研修」について紹介します。

基本的な方針の承認について

CS委員会では、校長の作成する学校運営の基本的な方針の承認を通じて、育てたい子ども像やめざす学校像等に関する学校運営のビジョンを共有します。



何を承認するの？

- ①学校の教育目標
- ②学校の教育目標を達成するための基本方針
- ③教員の働き方改革

法改正によって、R8年度から基本方針に「業務量管理・健康確保措置 **(教員の働き方改革の取組内容)**」を含めることが必要になりました！



承認の流れは？

4月



育てたい子ども像やめざす学校像について説明し、CS委員とビジョンを共有

当該年度



教育課程や育てたい子ども像について、熟議を重ねる

1～2月



- ①教育目標
- ②基本方針
- ③教員の働き方改革について承認

次年度



承認された基本的な方針をもとに学校運営を進めていく

校長から学校経営方針等について説明

基本的な方針について議論

承認

学校運営に反映



各校の好事例

上板橋第二小学校

年間を通して学校経営方針について熟議を行い、CS委員の意見を取り入れています。熟議を受けて、学校経営方針に『CS委員会より』という追記文書を添付し、CS委員の意見を周知しています。具体的には「学力向上にさらに注力してほしい」「さまざまな経験を通して、人生観を語れるような児童を育ててほしい」などの意見が挙がりました。

上板橋第四小学校

MIRAI SCHOOL いたばしー教育ビジョン2035ーを踏まえた教育目標について熟議しました。詳しくはiCSレター令和8年度第1号をご覧ください！



CS委員長研修

9月29日(火)に「CS委員会における熟議の充実及び活性化」をテーマにCS委員長研修が行われ、41名の方にご参加いただきました。

グループワークでは、「KPT方式」と「ワールドカフェ方式」の2つの協議手法を用いて話し合いが行われました。

グループワーク「よりよい委員会運営、楽しいCS委員会ってなんだろう」

KPT方式

3つの視点からアプローチ

K (Keep) : 今後も続けるべきこと、良かったこと

P (Problem) : 課題、問題点、改善が必要なこと

T (Try) : 次回以降に試してみること、改善策

①できていること 続けていきたいこと	③他グループ の人の意見	④今後やって みたいこと
心理的 安全性	ポストイット アプリ	ミッション ステートメント
②課題		
議事録 作り	話しやすい 雰囲気	分科会
人の 繋がり		
世代 交代		

③では共感や、課題の原因の推察などを自由にコメント！

フセンに書くことで意見が可視化されて整理しやすくなる！

ワールド カフェ方式

他グループの
意見を知る

メンバーを入れ替えながら
多様な意見やアイデアを引き出す



グループで、
①できていること
②課題を話し合う。

一人残り他のメンバーが別の班に移動し、話し合いの内容を共有する。

③他のグループの意見にコメントを残す。

他グループの意見を受け、
④今後やってみたいこと
について話し合う。

少人数で話し合う

メンバーの入れ替え

他グループの意見
を聞く

元のグループに戻り
話し合う

参加者からの感想

他校のCS委員長の具体的な取組や課題を直接聞くことができ、自校の取組を見直すよい機会となった。学校規模や地域性による違いもある中で、共通する課題や参考にできる工夫を知ることができた。

Instagram

さまざまな情報を発信しています
ぜひフォローしてください



アンケート

より良いICSレターの作成のため
アンケートにご協力ください

